

- 1 日 時 令和7年11月〇日（〇） 第〇校時
- 2 学 年 第5学年〇組
- 3 単元名 「レシピづくりのその先へ」【キャリア教育で実社会とつながる】
- 4 単元について

#### 目標

レシピづくりや地域で働く人々の姿やその思いに触れることを通して、職業と生き方や学校生活と職業生活との関連を理解し、働くことの意義や学ぶことの必要性や意味を考え、自分の将来の生き方につなげようとするができる。

#### 目指す子供の姿

- 実社会で働く人々の姿やその思いを知ることを通して、職業と生き方や学校生活と職業生活との関連を理解している。
- レシピづくりや地域で働く人々の姿やその思いに触れることを通して、働くことの意義や学ぶことの必要性や意味を考え、必要な情報を集め課題に応じて根拠を基に整理分析し、よりよい方法でまとめている。
- 働くことの意義や学ぶことの必要性や意味について理解したことを、自分の将来の生き方につなげようとしている。

#### 現在の子供の姿

本学級の児童は、新たな学習課題に取り組む意欲が高い。本単元でも、地域の企業に関心をもち、積極的に関わりながら課題を解決しようとしている。また自らの考えを伝えようとする児童が多く、ペア学習やグループ学習などの協働的な活動を意欲的に行うことができる。しかし、児童アンケートにおいて、「理由をもとに自分の考えをもつことができましたか。」という項目で、「できた」と答えた児童は64%であり、話し合いのときに、自分の考えに理由（根拠）をもちながら自信をもって発言できる児童が十分ではない。

また、「さらによりよい方法はないか考えることができましたか。」という項目で、「できた」と答えた児童が64%であり、話し合いのときに、考えを伝えることなく発言力がある児童の意見に同調してしまう場面も見られる。

#### 単元の価値

〇〇のまちは多くの企業があり、これまでも様々な場面で関わってきた。本単元は、その中の一つである上万糧食製粉所の協力のもと、レシピづくりを通して様々な企業と関わり合うことで、働くことの大変さややりがいを実感し、働くことの意義、学ぶことの必要性や意味に気付くことができる単元である。また、その探究活動を通して、学校で学ぶことと社会・職業生活がつながっていることを自覚し、自分の将来の生き方につなげることができる。

#### 働きかけ・環境設定

児童が、自分の役割を自覚しながら、自分事として主体的に課題に取り組むことができるように、地域の企業から「上万糧食製粉所アイデアクリエイティブ部特別社員」として、きなこを広めるためのレシピづくりをお願いされる場面を設定する。特別社員としてレシピづくりを行う中で、働く上で大切なことに気付かせるために、地域の企業の思いを直接聞く場面を設けたり、活動ごとに振り返りを充実させたりしていきたい。

特別社員として働く上で大切にしたことと、自分の将来との関連に気付いたとき、児童がより自分事として将来の自分の姿と結び付けられるように、地域の様々な職種の方に話を聞く場面を設ける。自分たちの周りには多くの人たちがそれぞれの思いをもって働いていること、現在学校で行っている様々な活動が、将来の自分の姿とつながっていることにも気付かせたい。

話し合いや活動を繰り返す中で、よりよい成果が出たり、自分たちの考えの変容が起きたりすることを評価し、対話の価値や協働することのよさを感じる場面を積極的に取り入れたい。

## つながる学び

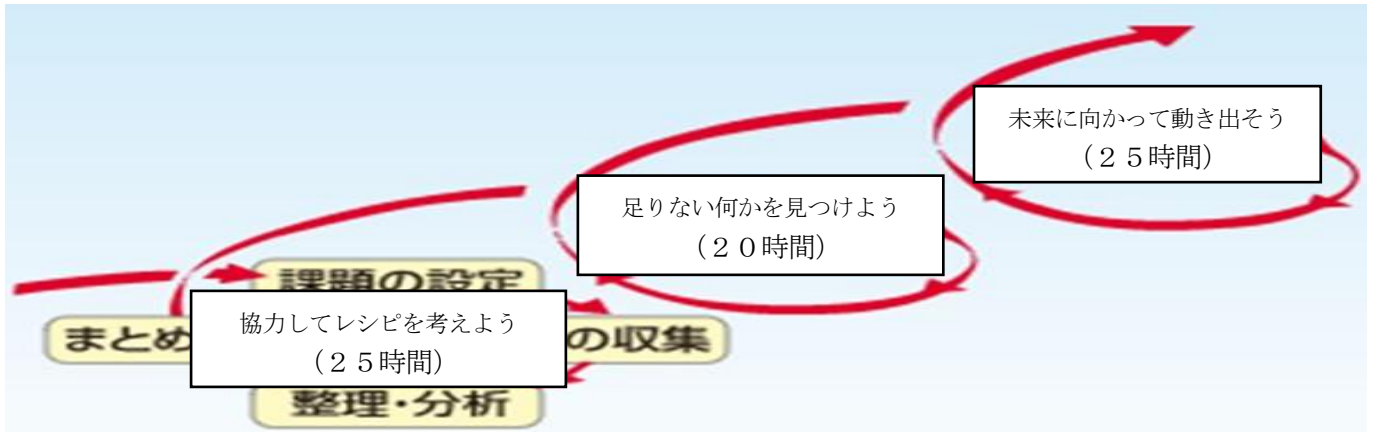
企業の方から話を聞く前に、国語科「きいて、きいて、きいてみよう」を学習し、インタビューをする際は、相手の意図を考えながら聞くことが大切であることに気付かせ、質の高いインタビューができるようにしたい。また、国語科「あなたは、どう考える」「どちらを選びますか」「文章に説得力をもたせるには」や前学年での「語り継ごう平和への思い」で学んだ調べ学習の仕方やまとめ方を本単元に生かし、表現活動の質を高めていきたい。社会科では、様々な産業を扱い、そこで働く人たちの工夫や努力、思いを知ることができる。その学習を通して、職業に対する視野が広がると考える。

### 5 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
○ 実社会で働く人々の姿やその思いを知ることを通して、いろいろな職業や生き方、学校で学ぶことと社会・職業生活との関連を理解している。	○ レシピづくりや地域で働く人々の話を聞くことを通して、働くことの意義・学ぶことの必要性や意味について考え、必要な情報を集め課題に応じて根拠を基に整理分析し、よりよい方法でまとめている。	○ 働くことの意義や学ぶことの必要性や意味について理解したことを、自分の将来の生き方につなげようとしている。
① 働くことの意義を実感し、将来に向けて学び続けていくことの必要性を理解している。	① レシピづくりや地域で働く人々の話を聞く活動を通して、課題を設定している。	① 探究的な学習を通して、自分の生活を見直したり、他者の考えを認めたりしながら、互いを尊重しようとしている。
② 調査活動を目的や対象に応じて、インタビューやアンケートを実施している。	② 働くことの意義・学ぶことの必要性や意味を知るために、対象に応じた方法で情報を収集している。	② 得た知識や友達の考え、地域で働く人々の生き方に触れながら、協働して課題の解決に向けて取り組もうとしている。
③ 働くことと学ぶこととの意義について理解したことは、様々な人の話から得られた情報を整理し、探究的に学習してきた成果であることに気付いている。	③ 目的に合わせて、収集した情報を比較・分類したり、関連付けたりすることで、集めた情報を整理し、分析している。	③ 働くことの意義や学ぶことの必要性や意味について理解したことを、自分の将来の生き方につなげたり、実生活で実践しようとしたりしている。
	④ 伝えたいことが相手に伝わるよう、効果的な方法で表現し、学習したことをまとめている。	
<b>出会う学びの財・環境（ひと・もの・こと）</b>		
上万糧食製粉所 ウィズリンク（飲食コンサルタント） メリィハウス メリィホスピタル NEC ポップジャパン（プロモーション事業） 保護者 地域の人		

6 指導と評価の計画 (全70時間)

探究の過程の構想






	小単元1 協力してレシピを考えよう	小単元2 足りない何かを見つけよう	小単元3 未来に向かって動き出そう
課題の設定	「上万糧食製粉所アイデアクリエイイト部特別社員」として、きな粉を使ったレシピを考える。 (思①)  (5 h)	上万さんへのプレゼンを振り返り、自分たちの取組で足りなかったことを考える。 (思①)  (2 h)	特別社員として働く上で大切にしたことと、自分たちの将来との関連に気付き、自分の将来のために、働く上で大切になることを探す計画を立てる。 (思①)  (3 h)
情報の収集	レシピを考えるために、栄養士の先生に話を聞いたり、インターネットなどで情報を集めたりする。 (知②)  (8 h)	上万さんに「社員として働く上で大切なこと」について話を聞いたり、質問したりする。 (知②, 思②)  (4 h)	地域で働く方々に「働く上で大切にしていること」について、質問をする。 (思②)  (13 h)
整理・分析	上万さんに提案するレシピとしてふさわしいものを話し合ったり、アンケートをとったりして決めていく。 (思③, 主②)  (8 h)	上万さんの話から、自分たちの取組で足りなかったことを整理・分析し、レシピの改善をする。 (思③)  (10 h)	質問したことをもとに、働くことの意義・学ぶことの必要性や意味について整理・分析する (思③)  (5 h)
まとめ・表現	作ったレシピを上万さんにプレゼンする。 (主①)  (4 h)	作ったレシピをもう一度上万さんにプレゼンし、自分たちの取組を振り返る。 (思④)  (4/4 h)	これまでの学習を振り返り、学校生活や自分の将来の生き方について考える。 (知①, ③, 主③)  (4 h)

## 7 本時の目標

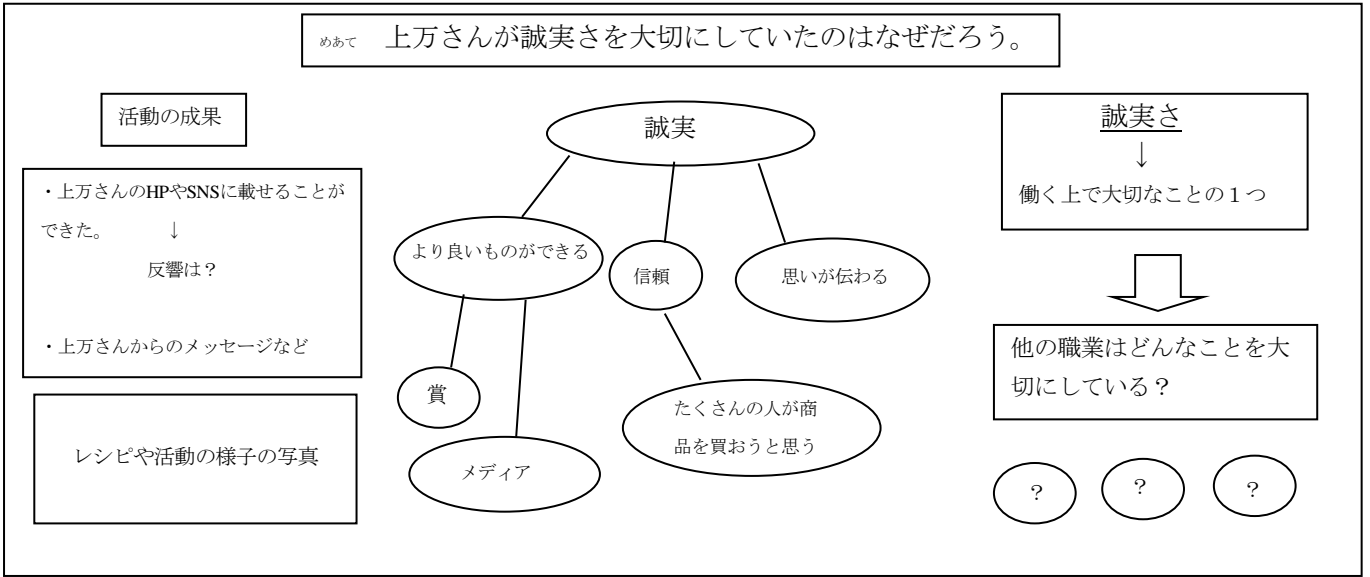
きな粉レシピづくりの経験や上万さんの話を振り返ることで、社会に出て働く上で大切なことに気付くことができる。

【思考・判断・表現 ④】

## 8 本時の学習展開

学習活動	働きかけ（目指す子供の姿のために）
<p>1 レシピづくりについて振り返る。</p> <div data-bbox="177 465 719 629" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>自分たちが提案したきなこレシピに良い反響があってよかった。誠実な気持ちを大切にしたらだね。</p> </div> <div data-bbox="295 667 1292 734" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0; text-align: center;"> <p>上万さんが誠実さを大切にしていたのはなぜだろう。</p> </div>	<p>○ 取組の成果を実感させるために、ICTや上万さんからのメッセージを活用する。</p>
<p>2 きな粉レシピづくりの経験や上万さんの話を振り返り、上万さんが誠実さを大切にしている理由を話し合う。</p> <div data-bbox="151 936 794 1070" style="display: flex; align-items: center;">  <div data-bbox="331 936 794 1070" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>特別社員として誠実な気持ちでレシピ作りを行うことでより良いものができたね。</p> </div> </div> <div data-bbox="151 1093 794 1227" style="display: flex; align-items: center;">  <div data-bbox="331 1093 794 1227" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>上万さんは誠実な気持ちで消費者のことを常に考えることで、新商品を開発していたね。</p> </div> </div> <div data-bbox="151 1249 794 1346" style="display: flex; align-items: center;">  <div data-bbox="331 1249 794 1346" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>自分たちにも特別社員の一人として真剣に話をしてくれたね。</p> </div> </div>	<p>○ 一人一人が自分の考えをもつことができるように、班で話し合わせる。</p> <p>○ イメージマップを用いて、児童の意見をつなぎながら黒板にまとめていく。</p> <div data-bbox="831 1003 1458 1234" style="border: 2px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;"><b>本時の見どころ【教師のファシリテート】</b></p> <p>★これまでの活動の中で大切にしてきたことが、社会に出て働く上でも大切なことに気付くことができるようにファシリテートする。</p> </div> <p>○ 話し合ったことを価値づけるために、ゲストティーチャーに話をさせていただく。</p>
<p>3 他の職業にも目を向けて、働く上で大切なことが他にもあるか考える。</p> <p>4 本時の振り返りをする。</p> <div data-bbox="284 1865 1369 2018" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>自分たちが大切にしてきた誠実さは、社会に出て働く上でも大切なことが分かった。自分の将来のためにも、これからも誠実さを大切にしていきたい。</p> </div>	

8-1 板書計画



9 本時の評価規準と目指す子供の姿

本時の評価規準	目指す子供の姿
<p><b>【思考・判断・表現④】</b></p> <p>きな粉レシピづくりの経験や上万さんの話を振り返ることで、社会に出て働く上で大切なことに気付いている。</p> <p>(発言・行動・ノート)</p>	<p>○ きな粉レシピづくりの経験や上万さんの話を振り返ることで、社会に出て働く上で大切なことに気付くことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分たちが大切にしてきた誠実さは、社会に出て働く上でも大切なことが分かった。自分の将来のためにも、これからも誠実さを大切にしていきたい。</li> <li>・ 特別社員としての活動で、誠実さの大切さが改めてわかった。他にも働く上で大切なことはありそうだから、いろんな職業の方にも話を聞いてみたい。</li> </ul>

10 本時の見どころ

- ・ 教師のファシリテートが、児童の意見を引き出し、つなぐものになっていたか。
- ・ 構造的な板書が、児童の思考を支えるものになっていたか。